



廿日市市

地域学校協働活動

コミュニティ・スクール だより

令和6年2月

Vol.7

廿日市市教育委員会生涯学習課

2月5日（月）に行った令和5年度第2回廿日市市地域学校協働会議兼コミュニティ・スクール研修会には、地域学校協働本部、学校運営協議会の関係者及び学校職員の計70名が参加しました。今回は、この研修会の様子を紹介します。

廿日市市では、令和3年度からコミュニティ・スクールを導入し、今年度からは市内全小中学校で実施しています。今回の研修会では、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進を更に図るため、学校・協働本部の取組事例報告、講演及びグループワークを行いました。

講演



竹原 和泉（たけはら いずみ）先生
（NPO法人まちと学校のみらい代表理事
文部科学省CSマイスター、
国立大学法人東京学芸大学理事）

【復習です】

Why：なぜ学校と地域が連携協働するのか

変化の激しい時代に、みんなで「おらがまちの学校」を守っていこう。元々どの地域にもあった文化を仕組みとして持続可能なものにする。子どもの心に火を付ける学びは、地域との出会いから生まれる。

How：どのような仕組みで進めるのか

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進しPDCAサイクルを回す。学校運営についての協議では、「Let's みんなでやってみましょう」というスタンスで、協議に基づいてのアクションでは、対等な立場で、「一緒にやってみましょう！」を合い言葉に活動しましょう。

協働とは・・・異なった立場の人が同じ目的のために対等な立場で活動すること

社会総がかりで子どもにかかわる

「おらがまちの学校」

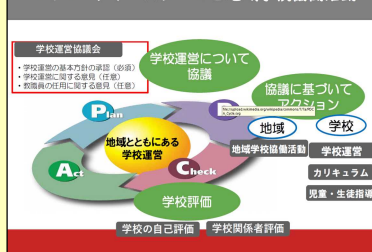
新しい視点を持つ

個別最適な教育
社会に開かれた教育課程
（主体・スクール
チーム学校）

持続可能な仕組みにする

コミュニティ・スクール（学校運営協議会）
と地域学校協働活動の一体的推進

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動



【本日のポイントです】

What：これからのコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

「社会に開かれた教育課程」を実現するためには、教育課程と地域学校協働活動をつなげることが必要となる。その際、学習指導要領が「学びの地図」としての役割を果たす。

カリキュラムと関連づけて考える



「まちのだから」を学びに活かす 9 年間

地域の宝を生かすためには、地域の現状を把握するとともに、カリキュラムと関連付けて考えるための可視化するツールとしてカリキュラム一覧表を作成するとよい。

また、「誰も取り残さない」ために、みんなで最善策を考えていけるかどうかが問われている。故に学校運営について熟議し、共に責任を持ち、それぞれの立場で動くことが大切です。

グループワーク

テーマ「地域の宝を学びに生かす9年間」

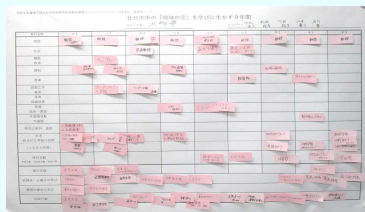
～中学校区毎に、これまで学校と地域がとともにやってきた取組を可視化する～

グループワークの流れ

- ①これまでの取組を付箋に各自で記入する。
- ②縦軸を各教科・領域や地域活動など、横軸を小学校 1 年から中学校 3 年までの各学年とした一覧表に、各自が記入した付箋を貼っていく。
- ③他のグループを見学し、自校の取組状況と比較する。
- ④気づき、提案、質問を何でもいので短冊に記入する。



グループワークの様子



カリキュラム一覧表（ワークシート）

各グループから提出された短冊をグループ分けし、共通の課題に対して竹原先生からコメントをいただきました。一例を紹介します。

①メンバーの高齢化、後継者の育成という課題について

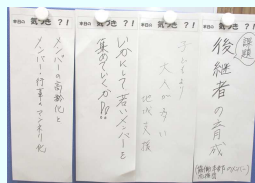
- ・高校生が動画作成等で協力してくれ、DX 化が大きく進んだ事例などがある。中高生の参画を工夫する。

②教育課程と協働活動をつなげるために

- ・何でもかんでもカリキュラムに位置づけるのではなく、まちの宝を活かしたカリキュラムをつくる。
- ・子どもを地域に返すには、活動を子どもに任せる。本音を聞き、ちょっと聞いてだけで分かったような気にならない。
- ・小学校に比べ中学校での活動は少ないが、小学校から中学校へと活動の質は変わっていく。たくさんの活動を行う必要はない。キャリア教育や ICT、防災教育など中学校ならではの内容に取り組むとよいのではないかな。

③協働体制の更なる充実のために

- ・活動のための資金については、民間の助成金を活用してはどうか。学校が寄付をもらうのは大変だが、地域はもらいやすい。



短冊

- ・学校の中に雑談できる止まり木のような空間をつくっているところがある。気づきを話し合う、伝え合う場をつくると、そこから地域に情報が発信される。
- ・目標の共有を図るためには、一つでもよいので「協働」することが必要。
- ・保護者との関わりをつくるために、PTA への働きかけが大切。

④地域活動と学校の関係について

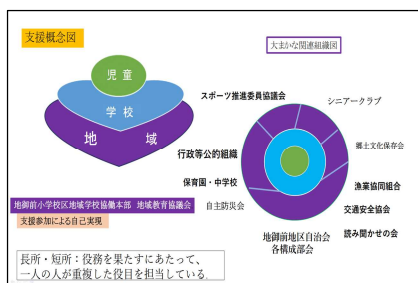
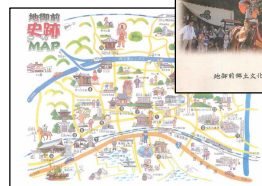
- ・コミュニティ・スクールの進め方は、それぞれでよい。丁寧にゆっくり本物を創ることが大切。
- ・コロナ前には戻らなくてもよい。新しいやりかたでよい。
- ・お互いにとって負担な行事は、学校運営協議会で協議するなどしてやる。可視化すると、やり過ぎている部分、足りない部分がよく分かる。

可視化することでこれまでの取組の成果や課題が明確になりました。また、他のグループと比較することで、自校との違いも明らかとなり、参考となったことも多かったようです。自分の学校に戻ってもう一度やってみてください。

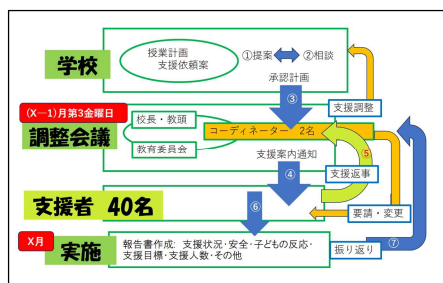
地御前小学校区地域学校協働本部の実践報告

地御前小学校では、総合的な学習の時間に史跡巡りを行い、地御前地域の歴史や文化について学んでいます。地御前郷土文化保存会の方を講師として招き、郷土史「地御前ものがたり」（地御前郷土文化保存会編）をテキストに学びを深めています。また、冬休みには、教職員とサポーターの合同研修会を持ち、実際に史跡巡りをしました。教職員に地域を理解してもらうとともにボランティアの人材育成を目的として実施されました。

このような活動を支えているのが二人のコーディネーターの存在です。流れ図の通り、学校の授業計画と学習支援依頼をもとに関連組織を通じてボランティアへ連絡し、活動の調整を行います。実施後は、参加者にふりかえりの意見をいただき、報告書を作成し記録として保管します。これは次の活動調整会議で発表・共有され、次の活動に生かされます。



支援概念図



流れ図

(竹原先生講評) 15歳までに地域と深く関わった子どもは、地域を愛し、地域に帰ってくる可能性が高いという全国的なデータがある。活動調整会議を丁寧にやっておられる。デジタル化を徐々に取り入れ、負担軽減と効率化が図られるとよい。

廿日市中学校の実践報告

廿日市中学校では、今年度からコミュニティ・スクールが発足しました。特に、立ち上げる際の留意事項について丁寧に説明していただきました。学校運営協議会委員については、学校経営計画をよりどころにして、学校経営ビジョンの3つの重点項目に協働していただける方を各所属団体から校長が推薦し、教育委員会が任命しています。

また、教職員や学校運営協議会委員にコミュニティ・スクールの目的・役割、具体的な内容等を周知するためにリーフレットを作成し、年度当初に丁寧に説明がされています。さらに、事業計画を作成し、学校行事、PTA活動、学校運営協議会、地域学校協働本部、地域行事等の各活動の取組とつながりを見える化して学校運営が行われています。

構成	所属等	A 【実の意見】 自らとなる意見	B 【実の意見】 実をくみ取り	C 【実の意見】 実をくみ取り
地域学校協働本部 関係者	地域学校協働委員会 (廿日市地区まなびの会)		○	○
地域学校協働本部 関係者	地域学校協働委員会 (佐々木・三ツ子地区)		○	○
地域住民	民生委員・児童委員 (廿日市地区)		○	○
地域住民	民生委員・児童委員 (佐々木地区)		○	○
地域住民	こども食堂代表		○	○
地元企業等関係者	団体	○		
地元企業等関係者	企業	○		
関係行政機関職員	市民センター	○	○	○
関係行政機関職員	廿日市市地域協働課	○	○	○
保護者	PTA役員（母親）		○	

運営協議会委員の構成



リーフレット

(竹原先生講評)模範的なコミュニティ・スクールの立ち上げ方である。委員の選定を丁寧にされている。企業や商店の方に入ってもらったということがよい。この学校は何を目指しているかを共有した上でコミュニティ・スクールを始めたことがよい。みんなで学校を作っていくという雰囲気が醸成できた。とても素晴らしいスタートです。

廿日市市立廿日市中学校運営協議会委員及び地域学校協働本部（令和元年度）事業計画

項目	実施内容	実施時期	実施場所	実施者	実施状況
1. 地域学校協働本部の設置	地域学校協働委員会（廿日市地区まなびの会）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
2. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
3. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
4. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
5. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
6. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
7. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
8. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
9. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
10. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
11. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
12. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
13. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
14. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
15. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
16. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
17. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
18. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
19. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了
20. 地域学校協働本部の運営	地域学校協働委員会（佐々木・三ツ子地区）の設置	令和元年度	廿日市市立廿日市中学校	校長、教職員、保護者、地域住民	設置完了

事業計画

アンケートより

参加者の皆さんに多くのご意見や感想をいただきました。

- ・教育課程のワークショップを自校でもやってみようと思います。
- ・事例発表を聞いてみて、とても参考になりました。いずれにしても自分たちの活動を多くの方に知って頂き、活動を共にして頂く方の輪を増やすことは、何より大事になると感じました。
- ・竹原先生のお話は大変参考となりました。地域と学校のあり方、子どもたちの成長を地域としての考えを深めて、まとめてみたいと思います。
- ・若手の意見を入れる為、中学生、高校生、大学生、保護者を入れて学校運営協議会をしたら良いのでは。
- ・第3回の学校運営協議会の内容について、少し方向を変えて、具体的に提案するイメージができました。

廿日市市教育委員会生涯学習課

〒738-8501 廿日市市下平良一丁目11番1号

TEL(0829)30-9203 FAX(0829)32-5163



市ホームページ